

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	松原市 家庭教育支援チーム 呼称:「地域の中で子どもと育つ“ほっとたいむ”」
活動開始年度	平成 17 年度
活動拠点	松原公民館
活動範囲	松原市内全域 の 学校、園、公民館等
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (松原市地域教育課と連携)
組織体制	<u>4</u> 人 親学習ファシリテーター 4 人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【活動内容】 ・参加型のワークショップを開催 松原市で子育てにかかわるすべての方、これから親になろうとしている子どもたち、を対象に、大阪府教育委員会が平成 16 年に作った、「親をまなぶ、親をつたえる“親学習”」という子育てに大切なキーワードを使って作られたエピソードを読み解き、参加者同士がおしゃべりする事で心や体をほぐし、いろいろなことに気付き、参加者のエンパワメントを促す。 ・ミーティング 月 1 回、定例会を開き、各回の講座打合せ、ファシリテーター同士の情報交換、交流を通してメンバー自身のエンパワメントを目指す。
活動の成果	・アンケートを通し、講座開催前と比較したところ、自分だけではないと安心したり、子育てへの悩みや不安が解消されたなどの意見があった。 ・様々な年齢の方とのふれあいを通し、子育てに関する情報などを得て前向きな気持ちになれたという意見や、いろんな視点で物事を考えるいい機会を得たとの意見があった。

活動において苦労した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・独自に、講座のお願いを各学校や公民館へ呼びかけたりしていたが、現在は松原市の地域教育課の担当の方と連絡を取り合いながら、各学校へ出向いている。 ・内容が井戸端会議の様なものなので、明確な子育てへの答えがあるわけではないが、現在のネット時代に、いかにリアルなおしゃべりが必要であるかを知っていただきたく、なるべく沢山の子育て関係者に受けていただきたい。
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現在松原市内のいくつかの学校の PTA 中心で講座を開催しているが、今後はもっと沢山の学校や、小学生から高校生まで幅広い年齢の子どもたちにも受けていただきたい。親となることが楽しくなるような、親を楽しむ余裕が見いだせるような講座をめざしたい。
問合せ先	<p>(部署・氏名等) “まっ Com” 松原公民館 (TEL) 072-336-2816 ~5PM 火曜日休館</p>